

下呂市行政改革実施計画及び実施効果

行革大綱の項目		行革大綱の内容						
次代に対応できる堅実な行財政運営		適正な受益者負担を導くため、必要な経費と受益者負担のバランス、政策的な要件に伴う事業間のバランス等も加味し検討を行います。						
施策 単 施	6 受益者負担の適正化							
	使用料・手数料の見直し							
担当部・課	実施項目・内容（事務事業）	実施計画及び実績						
	簡易水道・下水道料金の統一を図ります	区分	合併～平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		計画		簡易水道料金統一に向けた基本方針策定	簡易水道料金の統一 下水道料金統一に向けた基本方針作成			
		実績						

行革大綱の項目		行革大綱の内容						
次代に対応できる堅実な行財政運営		受益者負担の原則に基づき、安易な減免措置は行うことなく、当然のルールとして市民に対して理解を求め、受益者負担の適正化を図ります。						
施策 単 施	6 受益者負担の適正化							
	受益者負担のルールの策定							
担当部・課	実施項目・内容（事務事業）	実施計画及び実績						
	受益者負担の適正化のため、減免等のルールの見直しを行います	区分	合併～平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		計画		体育施設、社会教育施設等の減免の内容を見直し統一関係団体への説明	新ルールに基づく運用	見直し		
		実績		体育施設、社会教育施設等の減免の内容を見直し統一関係団体への説明				

行 革 大 綱 の 項 目		行 革 大 綱 の 内 容						
次代に対応できる堅実な行財政運営		使用料等、受益者負担を見直す際は、明確な根拠を示し、市民に理解を求めることとし、安易な料金改定は行いません。						
施策 単 施	6 受益者負担の適正化							
	改定理由等の説明							
担当部・課	実施項目・内容（事務事業）	実 施 計 画 及 び 実 績						
	収益と負担の関係を明らかにして広報していきます	区分	合併～平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
		計画			コスト計算等を活用した受益者負担の割合の効果的な広報	の継続実施	の継続実施	の継続実施
		実績						